

ご使用時に特にご注意いただきたいこと

1) 冷水や温水を受ける容器は、蛇口の真下で出水口から少し距離をあけて受けて下さい。

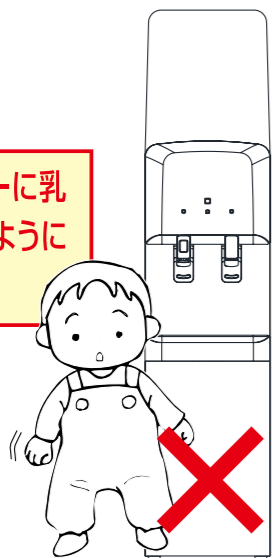
出水口に容器が近すぎると、出水口が容器内に浸かってしまい、不衛生になります。また、容器内にコーヒー・紅茶や焼酎・ウィスキー、乳酸菌飲料などの原液がある場合、出水口にそうした飲料の跳ね返ったしずくが付着して、カビや雑菌の発生原因となる恐れがあります。



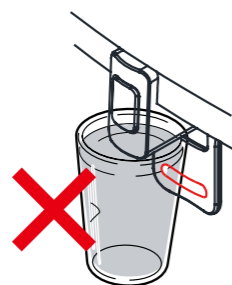
注意

ウォーターサーバーに乳幼児が近づかないようにしてください。

※火傷の恐れがあります。



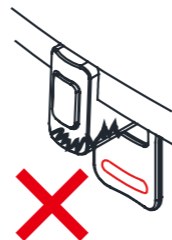
容器の乳酸菌飲料などが出水口に浸かっている



コーヒーなどの跳ね返りのしずくが蛇口に付着している



出水口が汚れカビなどの発生原因になります。



※蛇口が汚れた場合には、すみやかに汚れを拭き取って下さい。

2) 出水口に指や食品が触れないように注意してください。

指や食品に付着している雑菌が蛇口に付着して、供給される水が不衛生になります。

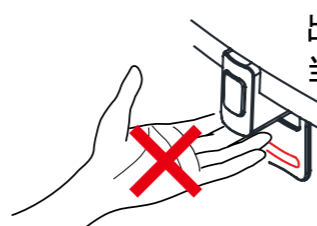


直接飲む

コーヒーのドリッパウダーなどが付着している

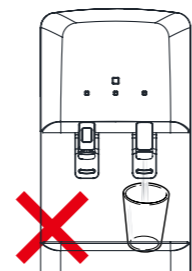


出水口に手が当たったり指で触る



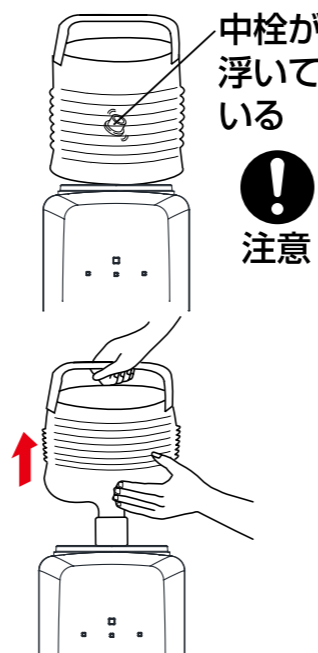
3) 水受皿に容器を置いて、温水や冷水を出さないでください。

容器が倒れ、床面が濡れたり火傷をしたりする恐れがあります。容器は手に持ってお使いください。



4) ボトルの取り外し方。

- ① ボトルカバーを外してください。
- ② ボトルの中栓が外れて浮いていないことを確認してください。
中栓が外れている状態でボトルを抜くと水が漏れてしまいます。この場合は水を使い切ってから抜いてください。
- ③ ボトルを外す時は必ず真上に一気に引き上げてください。
ボトル内の中栓がボトルを引き上げるにより、自動的に締まりますので、ボトル内に水が残っていても水は漏れません。
- ④ ゆっくりボトルを引き抜くと中栓が締まらないことがあります。
ボトル内に水が残っている場合は漏れることがあります。
- ⑤ 機器の構造上わずかですが、水がボトル内に残りますのでご了承をお願いします。



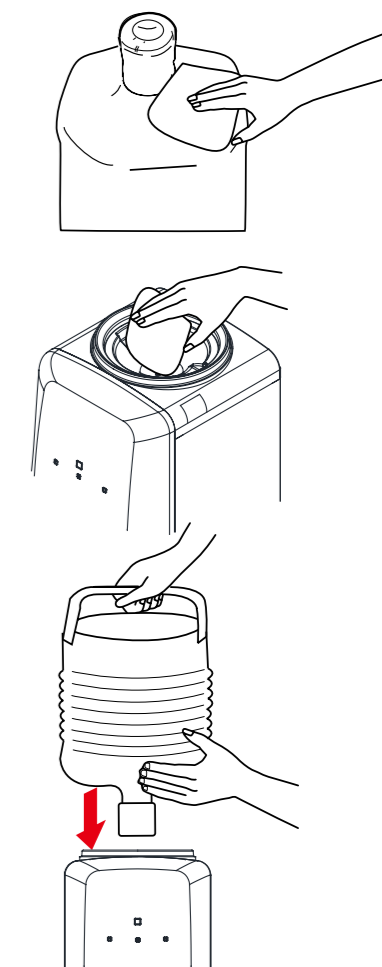
5) ボトルの取り付け方。



注意

ボトルは大変重いのでお取り扱いにはご注意ください。

- ① 交換する新しいボトルを機器の近くに用意してください。
新しいボトルの表面を清潔な乾いたキッチンペーパー等できれいに拭き取ってください。
- ② ボトル差込口に水がたまっている場合は、清潔な乾いたキッチンペーパーで吸い取ってください。
清潔な乾いたキッチンペーパーに台所用アルコール除菌剤をしみこませて、ボトル差込口を拭いてください。(『7. お手入れ方法と日常点検』参照)
- ③ 新しいボトルのキャップシールを剥がしてください。
ボトルを逆さまに持ち上げ、差込口に真下に手早くしっかり差し込んでください。ボトルがウォーターガードにあたるまで押し込んで完了です。



禁止

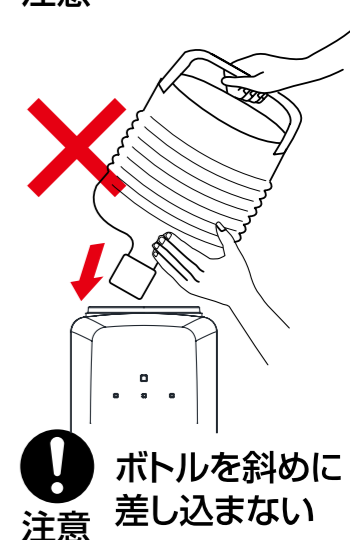
差し込んだボトルは押さないでください。水が漏れることがあります。



注意

ボトルが斜めになっているとボトルの中栓が外れてしまい、水中に浮き上がってしまう場合があります。そのまま使ったとしても使用には差し支えありませんが、この場合、ボトルに水が残っている状態でボトルを外すと水が漏れますので完全に使い切ってから外してください。ボトルを斜めに差し込むとキャップが削れ、機器内に削れカスが入る場合がありますのでご注意ください。

注意 手をはさまないように注意



チェックポイント

ボトルの水がなくなると

- ① 温水蛇口から温水が出なくなります。
- ② 新しいボトルに交換するとすぐに温水が出てきます。